

平岡中央中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

平岡中央中学校

平岡小学校

平岡中央小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
四つの視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

地域の実態・願い

中学校1校小学校2校の中学校区で、ほぼ全員が同じ中学校に進学する。
落ち着いた住宅地で、教育に関心の高い家庭が多い。
保護者や地域は学校に協力的であり、良好な関係である。

平岡中央中学校区・目指す子ども像

知 考えを広げ
自ら進んで知性を磨く子ども
徳 豊かな心をもち
思いやりにあふれる子ども
体 心と体を鍛え
強い意志と行動力をもつ子ども

子どもの実態

基本的な生活習慣が身に付き、明るく前向きで、何事にも真面目に取り組む子どもが多い。
計画的に学習に取り組む子どもが多い。

各校・学校教育目標

平岡中央中学校

心よせあい 豊かな未来を志す 人間を育てる
・考えを広げ 未来に生きる知性を高め合う生徒<広く>
・心を豊かに しなやかな感性を磨き合う生徒<豊かに>
・命を愛し 強じんな意志を鍛え合う生徒<健やかに>

平岡小学校

・自ら進んで知性を磨き、創造性に富む子どもを育てる（知）
・人間や自然を愛し、徳性豊かで協力し合う子どもを育てる（徳）
・心と体を鍛え、強い意志と行動力のある子どもを育てる（体）

平岡中央小学校

人間尊重の精神を基底とし、知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性の育成
・知性をみがき、自分の力で創り出す子どもを育てる
・人間や自然を愛し、思いやりのある子どもを育てる
・心身ともに健全で、強い意志と行動力のある子どもを育てる

具体的な取組

【知】

学ぶ力の育成プランを小中学校間ですり合わせをして共有化する。
パートナー校間で連携した授業研究の取組を行う。
クロームブックの活用状況と工夫の交流を図り、課題探究的な学習の推進などに生かす。

【徳】

パートナー校間で道徳の授業内容の交流をする。
体験的な活動などの交流と小中で連携した取組の設定をする。
生徒会と児童会が連携した取組を考える。（小学生の目標となる中学生として、成長と役割を意識させる）

【体】

健やかな体の育成プランを小中学校間ですり合わせをして共有化する。
体育の授業や体育的行事などの交流と連携・協力を行う。
諸調査を活用した小中で連携した健康指導や給食指導などを行う。
※クラブ活動や部活動に関する交流。

教職員の連携・協働について

小学6年生に向けて、中学校教諭による出前授業や中学校訪問を設定する。
小中合同研修会に適切なテーマを設定し、授業内容の交流や連続性のある子ども理解の取組を行う。
教科等の小中の流れを検討し、9年間の学びを考える。
キャリア教育や進路指導の交流を行い、キャリアパスポートの連携と活用を図る。
不登校の児童生徒への対応や指導に関する連携と交流を行う。

家庭や地域との関わりについて

地域や家庭に開かれた学校づくりを行う。
（各校のHPや学校便りなども活用し、情報発信や協力の呼びかけ）
地域の人材を活用した授業や行事の設定の取組をする。
パートナー校間のきまりと保護者への働きかけの交流と連携を図る。



令和4年度の取組

グランドデザインの提示

長期休業中の小中合同研修会(夏季休業中と冬季休業中)
めざす15歳の春の姿の決定

評価

アンケートによる意見集約。

（教職員・児童生徒・保護者から）
学校評価の活用。